



# 商工のみ

vol.46

2014.1.Jan

能美市商工会

能美市寺井町ヨ47番地  
TEL(0761)58-4230 FAX57-3510  
URL <http://nomi.shoko.or.jp/>



## 平成二十六年 迎春



### 年頭にあたって

商工会長 田上好道

新年明けましておめでとうござい

ます。会員の皆様には、輝かしい新春  
をご家族お揃いで健やかに迎えの  
ことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から商工会事業の推進に  
深いご理解とご協力を賜り厚くお礼  
申し上げます。

昨夏は、本会会員である宮本周司氏  
が参議院議員選挙において商工会組  
織内候補として見事その栄に欲しま  
したことに、ご支援をいただきました  
会員の皆様に本誌面をお借りして心  
から感謝申し上げます。

さて、昨年のわが国経済は、大胆な  
金融緩和、機動的な財政出動、民間投  
資を喚起する成長戦略により、実体経  
済に一定の好影響を及ぼしました。

しかし、原材料価格や電力料金等  
のコストが増す中で、地方の中小企  
業の中には、景気回復の実感を得ら  
れていないとの声が多いのも事実で  
あります。

一方、政府においては、環太平洋経  
済連携協定(TPP)や四月から実施  
される消費税率の引き上げ、デフレ脱  
却などの最重要課題に積極的な取り

組みを期待するものであります。

こうした中、商工会では、「商工会は  
行きます 聞きます 提案します」を  
キャッチフレーズに掲げ、地域企業への  
実効ある巡回訪問・指導の徹底や  
各種経営安定支援策の提案と効果的  
活用の推進に流汗努力してまいる所存  
であります。

また、昨年に引き続き「元気なまち  
づくり事業」や一年後に差し迫った北  
陸新幹線金沢開業に伴う産業の振興  
など、積極的に取り組んでまいりたい  
と思っております。

まだまだ厳しい経営環境ではあり  
ますが、様々な中小・零細企業支援策  
を活用しながら地域の総合的な改善  
発達を図る経済団体として、自立・活  
性化した地域経済の推進に、しっかりと  
その役割を担うべく努力してまい  
りたいと思っております。

皆様の一層のご理解とご協力を賜  
りますようお願いいたします。

最後に、会員の皆様にとりまして、  
今年が明るい年になりますよう心か  
らご祈念申し上げ、新春のごあいさつ  
といたします。



### 新年のご挨拶

能美市長 酒井 倅 次郎



輝かしい平成二十六年の新春を、ご家族お揃いで迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より、商工会の皆様方には、能美市政全般にわたり多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、日本経済は、政権交替により円安・株高が進む中、リーマンショック以来久々の上向き傾向となりましたが、全ての企業が好転した訳ではなく、特に地方の中小企業には、まだまだ景気の回復が感じられない一年であったように思います。

政府には、企業業績の停滞や雇用問題に「切れ目のない」適切な政策対応を求め、より新成長戦略が着実に実現されるよう、国全体が一枚岩となつて取組まれることを期待しております。

そうした中、「ものづくりのまち」を自負する能美市といたしまして、企業が自力をつけ益々活力ある企業となるよう、積極的に支援していく所存であります。

平成二十二年には、中小企業向けの緊急経営安定化融資制度の終了に替へ、能美市独自の借りやすい中小

企業経営支援融資を制定しました。そして昨年、その融資制度の限度額をさらに大幅に引き上げ、商工業者の支援に努めているところであります。

雇用対策においては、若年者を対象とした企業説明会や就職面接会を開催し、企業と就職希望者とのマッチングの機会を確保していくほか、伝統産業である九谷焼後継者の市内定着化を図るため、石川県九谷焼技術研修所卒業生を雇用する九谷焼製造業者を支援していくなど、「ものづくりのまち」の原点である優秀な労働力の確保に努める所存です。

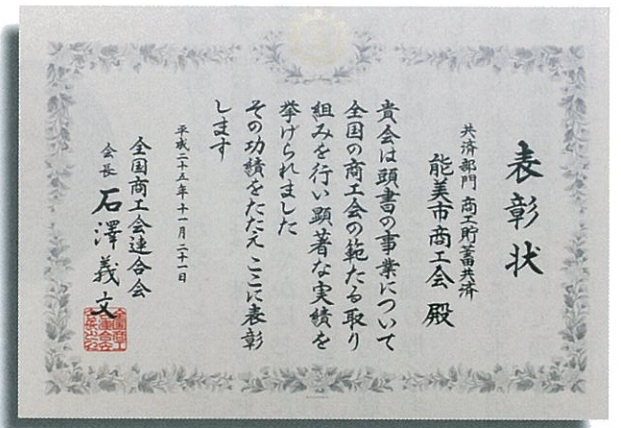
また、能美市の交通インフラにおきまして、今後整備を進める能美東西連絡道路に加え、仮称・能美根上スマートインターチェンジの完成をめざし、さらなる地域産業の活性化と定住人口の増加に繋げていきたいと思っております。

今後とも、能美市商工会と連携を図るとともに、商工会員皆様、今年一年御健勝で、益々明るい一年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 三年連続 全国連表彰受章

11月21日

第53回商工会全国大会が東京NHKホールで開催され、共済部門において商工貯蓄共済の新規加入数が高く評価され、3年連続で事業推進優良商工会として表彰を受けました。(全国三商工会)



(共済部門 商工貯蓄共済新加入表彰)

## 謹賀新年

副会長 理事

- 田上好道
- 上村真吾
- 元山利朗
- 山本正人
- 山本修
- 北出秀樹
- 小坂勇治
- 秋本孝則
- 山本好一郎
- 羽田伊之郎
- 喜多田悟
- 山本敬
- 室田和夫
- 濱田光紀
- 齋藤晶義
- 中野和則
- 津野淳一
- 池田修三
- 石川正樹
- 宮本繁之
- 嶋本信之
- 山本修晃
- 辻本壽幸
- 前多利明
- 角谷健司
- 和多真智
- 北野ゆかり
- 南野美紀
- 辻野正彦
- 伊野正太郎
- 熊谷本一郎

### 県内視察見学会

繊維部会

繊維部会は、十一月十三日、石川県成長戦略の一環として支援機関である石川県工業試験場と能美市内にある光る先進工場等の見学会を開催しました。

県工業試験場では支援機関として見学会や懇談を通じて「中小企業の試験室・実験室」を基本コンセプトとして技術相談・指導、依頼試験・分析、研究開発を強化・充実させ、既存産業の高度化を支援するとともに、次世代型産業の育成に尽力していることを学習しました。

又、先端工場見学では、中小企業で厳しい環境を克服し、本業を基本として市場機構に合致させた印刷技術や材料、営業並びに管理等で組織内の改革で成功している能美市粟生工業団地に在る「柳そうこう」の工場を見学し担当者との懇談を通じて、能美市内での光る企業づくりの原点を研修しました。終了後、参加者による懇親会を開催し有意義な一時を過ごしました。

### 視察レポート



### 幹事視察研修開催

サービス部会

サービス部会は、十一月十日(日)〜十一日(月)、三重県・愛知県方面へ視察研修を実施しました。

参加者は十四名で、トヨタ会館、デンソーギャラリー、八丁味噌のカクキューを視察し、伊勢神宮外宮・内宮御垣内特別参拝を行いました。当日は事故もなく、参加者同士の親睦も深めることができました。有意義な視察となりました。



### 幹事視察研修開催

商業部会

商業部会は、十月二十三日(水)〜二十四日(木)、金沢市・加賀市方面へ十四名の参加を得て視察研修を実施しました。

ANAクラウンプラザホテル金沢では金澤八家の取り組みについて、石川県観光物産館では北陸新幹線開通に向けた取り組みについて、山代温泉葉渡莉ではレディ・カガの取り組みについて学びました。当日は事故もなく、参加者同士の親睦も深めることができました。有意義な視察となりました。



### 元気な企業等見学会

工業部会

工業部会は、十月二十九日・三十日にかけて東京都の元気な中小企業等見学会を開催しました。

今回の研修については中小企業で厳しい環境を克服し、本業を基本として組織内の改革で成功している企業の見学会並びに経営者との懇談、そして日本最大級の中小企業ビジネスマッチングイベントの二〇一三年中小企業総合展他各種施設等を見学しました。

特に見学企業においては創業から今日まで業態を変化する柳サヤカ、人間力とチャレンジ精神を基本とした企業経営をする二世女性社長のダイヤ精機柳の二社は、工場見学並びに経営者との懇談を通じて、凡事徹底を図り従業員教育と製品へのこだわりで成功している企業で非常に参考になりました。



### 海外視察研修

建設部会

建設部会は十一月六日〜十日にかけて東南アジアの中心都市として発展著しいシンガポールを視察しました。東京二十三区程のサイズの小島で出来た多民族の都市国家ですが、目覚ましい経済成長でビジネス面からも注目の的となり、社会資本の整備状況は公共交通機関を始めとして日本と比較しても決して劣ることはなく、初めて海外で暮らす人でもシンガポールの生活で不便を感じることはありません。

シンガポールには「シンガポール・イン」のブランドデザインが都市計画・都市模型と合わせて展示され、将来の街の様子が見えて必要となる物を残しつつ生活環境を整える観点で都市の重要性を感じました。

また、ジュエルボックス@マウントフェーバーでは、セントーサ島まで繋がるケーブルカーの発着点になっており、モダンであり、周囲の自然に不思議とマッチし、中にはレストランが幾つか入っていて、活気がある建物でした。木は山と馴染んでいて、それと違って、模型を作るなど、建築のレベルが非常に高く、形にこだわると、等大な苦勞が感じられる研修でした。



研修でした。

# 新たな街づくり拠点視察

交流委員会

交流委員会は十一月十五日、富山県氷見番屋街並びに比美町商店街を視察しました。

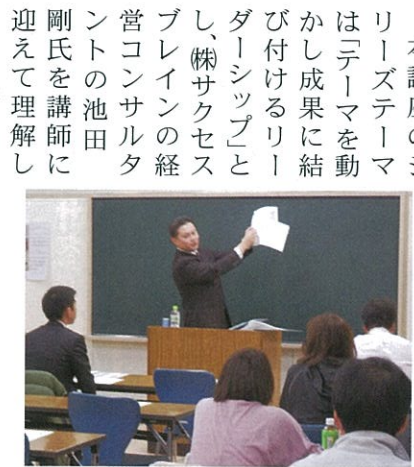
氷見まちづくりの視察より、平成二十四年十月にオープンした新たなスポットとして注目を集めている、『氷見漁港外市場・氷見番屋街』の説明を受けました。鮮魚店や山海の食材を提供する飲食店、特産品の土産店が三十五店舗入居し、基本は一店舗十二坪で家賃は固定で月三十万であるが、地元の方が六割と多く、オープンから八カ月で年間目標の百万人を突破し、さまざまなおもてなしを用意し、氷見の魅力を一〇〇%楽しめる施設でした。また、比美町商店街はアーケード街でまんがロードと称され、氷見市出身の藤子不二雄A氏に因んでモニュメントを設置し全体がキャラクターの街になるよう進めています。今回、街づくり視察として、街づくりに対する思いや、積極的な取り組みが参考になった研修でした。



# 経営管理者講座報告のお知らせ

工業部会

工業部会は、昨年十一月十九日より経営の三要素であるヒト・モノ・カネを基本とした経営管理者向けの講座(三回シリーズ)を主管となつて開講しました。



本講座のシリーズテーマは「テーマを動かす成果に結びつけるリーダーシップ」と「株サクセスブレインの経営コンサルタンの池田剛氏を講師に迎えて理解し易い内容で開講しています。

第一回は「自己客観化、彼を知り己を知れば百戦危うからず」とをテーマに、内容をフォーマットをベースに受講者が夫々に記載・分析する形式で研修し、第二回は十二月十日「決算書のみかたが開講されました。最終の三回は一月十四日に「JAL再建に学ぶリーダーシップ」をテーマに開催されます。

新年早々の自己研鑽として、皆様のご来場をお待ち致しております。会場の都合で制限することもございますので、受講希望者の皆様には事前にご予約をお願い致します。

# 時局講演会開催

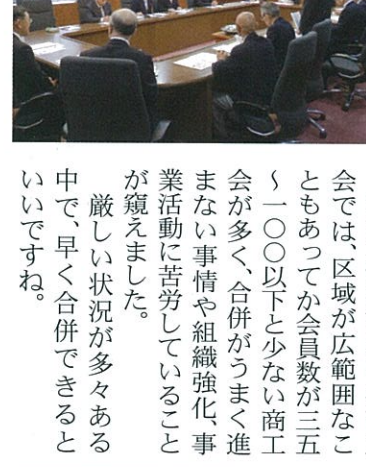
時局講演会は、十一月三十日(土)、能美市辰口福祉会館大ホールで、講師に経済評論家・中小企業診断士の三橋貴明さんをお迎えし、「日本経済の真実」と題し、盛大に開催されました。



# 視察研修受け入れ

参加人数は約二五〇名で、アベノミクスによる経済効果、デフレ克服の必要性について解説を頂きました。

九月十九日に愛知県祖父江町商工会役員二十一名、十一月十九日には、北海道後志管内商工会連合会の各商工会長以下十三名のご一行が、我が商工会を訪れ、合併時における組織改革の現状について、活発な意見交換などが行われ有意義な時間を能美市で堪能されました。



# 商工会の主な融資制度のご案内

【こんな時にご活用ください。】

- 運転資金として 仕入資金、手形決済資金、給与・ボーナスの支払いなどに
- 設備資金として 工場・店舗の改装資金、車両購入、機械設備の購入などに

## マル経融資 (小規模事業者経営改善資金)

貸付限度額	1,500万円
返済期間	運転資金 7年以内(据置期間1年以内) 設備資金 10年以内(据置期間2年以内)
担保・保証人	不要(保証協会の保証も不要です)
利率	1.60%

マル経融資制度とは、商工会等で経営指導(原則6ヵ月以上)を受けた小規模事業者の方に対し、無担保・無保証人で、日本政策金融公庫が融資を行う国の制度です。

## 小口融資(追認)制度

貸付限度額	1,500万円
返済期間	運転資金 5年以内(据置期間1年以内) 設備資金 7年以内(据置期間1年以内)
担保・保証人	原則不要(金融機関所定扱い)
利率	1.75%(他保証料等必須)

## 商工貯蓄共済融資

最高貸付限度額	7,000万円(積立金額による)
返済期間	借入金額により5年~7年以内
担保・保証人	金融機関所定扱い
利率	借入金額や返済期間による 1.20%~2.6%

## 能美市融資制度 (窓口は能美市商工課となります。)

条件	市内に事業所を有し、1年以上引き続き同一の事業を営む中小企業者
貸付限度額	1,000万円
使途	運転資金 設備資金
返済期間	運転資金 設備資金共 7年以内(据置期間なし)
担保・保証人	金融機関所定扱い
利率	1.5%(保証協会付は1.0%)

その他いろいろな制度融資があります。詳しくは、能美市商工会へお気軽にご相談ください。



※尚、利率は、平成25年12月10日現在で表示しています。

# 歳末助け合い入札展 益金を能美市へ寄付

歳末助け合い入札展が十二月六日(八日、寺井地区公民館)で開催されました。本会業種部会・青年部・女性部のご厚志(二十五万円)と合わせ、た益金百三十五万七千円は、十二月十七日に社会福祉に役立てて頂くため、能美市へ寄付させて頂きました。

ご寄付を頂きました皆様には感謝し、深くお礼申し上げます。



e-Taxでデータ送信  
申告書の作成は  
国税庁ホームページの [www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)  
「確定申告書等作成コーナー」で!!!

画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税の確定申告書や青色申告決算書などを作成できます。

また、作成したデータは、「e-Tax(電子申告)」を利用して提出できます。

※e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得(手数料が必要)、ICカードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です。

# 買い物弱者支援事業の経過



能美市商工女性まちづくり研究会が取り組んでいます「買い物弱者支援事業」は、鍋谷町、金剛寺町、緑が丘(現在三地区)で実施しています。

鍋谷町では、高齢者が多く、月一回の移動販売もたくさんの方が利用されています。販売車から流れる歌と共に、玄関前で待ってる方もみられます。鍋谷町で作った採れたての野菜や、花を買い取り、緑が丘等で販売もしています。新鮮で安全な野菜など毎回飛ぶように売れます。今後もこの事業が長く続き、地域の方々に元気を与えられる様、微力ながらお手伝い出来ればと思います。



中小企業経営者のみなさまへ 国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

**経営セーフティ共済** 取引先の突然の倒産!まさかのときの資金調達先は準備していますか?  
「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の優遇です。  
「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。回収困難となった売掛金(被債額)相当の資金を調達できます。(最高3,000万円まで)当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。

**小規模企業共済制度** 経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか?  
将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。現役引退後の安心した生活設計が図れます。  
●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

掛金は損金もしくは必要経費に算入できます  
掛金は全額所得控除

★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

制度の運営機関: 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 TEL 050-5541-7171 (共済相談室) URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

好評企画の第1弾

キラリ! 会員情報

市内で頑張っている方々の  
声を紹介します



## 頑張る 若手企業家 商工会のベスト店賞



お客様の自然な笑顔を撮影します

ホリ写真館  
フォトアトリエ アデイ (辰口町)

代表取締役 <sup>ほり</sup> 堀 <sup>みつはる</sup> 光治さん

営業時間 平日 9:30~19:00 / 日曜・祝日 9:30~17:00

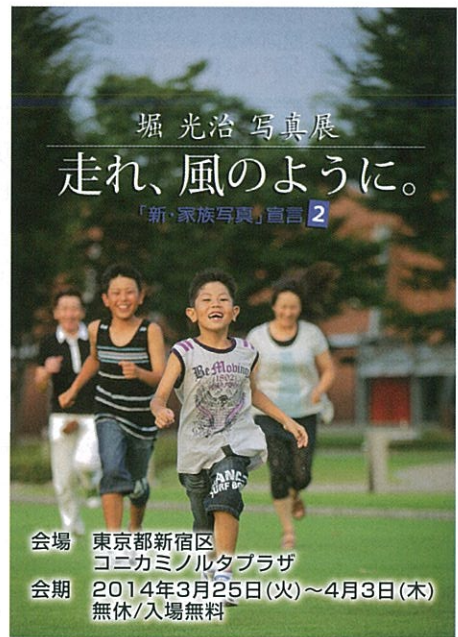
定休日 毎週・水曜日

TEL:0761-51-0144 FAX:0761-51-6146

ホームページ <http://happy-aday.com>

商工会には親子2代に亘って経営支援として情報提供でお世話になっています。我々中小零細企業は、大型店の郊外出店や消費者ニーズの多様化などにより厳しい経営を余儀なくされていますが、お店自身も常に店づくりやサービスの提供に努めなければならないと考えています。そんな折、商工会より魅力ある店づくりを表彰し、努力している店舗をPRすることが紹介され、公募した結果『最優秀賞』を頂きました。

写真館といえば、お宮参りや七五三など特別な日に写すものでしたが、最近ではそればかりではありません。写真館を飛び出し能美市近郊の野外での撮影等、行事ばかりではない日々の笑顔の素晴らしさ、お客様に伝わるようになってきました。お店にとってお客様は宝物ですが、それとともにお客様にとって宝物である「お子様」「ご家族様」を愛しく想う気持ちを大切にしたいと日々考え、お客様らしさを引出し自然な笑顔を撮影していけるよう努力しております。近年では、独自に創意工夫されたネットサービスやクチコミツール等情報発信し、今後とも商工会の支援制度を活用して地域に愛される店づくりに努めていきます。今回、「走れ、風のように。」と題した写真展を東京新宿にて開催いたしますので、上京する機会がありましたら是非お立ち寄り下さい。



堀 光治 写真展

走れ、風のように。

「新・家族写真」宣言 2

会場 東京都新宿区  
コニカミノルタプラザ  
会期 2014年3月25日(火)~4月3日(木)  
無休/入場無料

### 年末調整はお早めに

年末調整は雇用主が従業員の一年間の給与からの天引きしている所得税額の合計額を完結させる大変重要な手続き処理です。納期限は、

平成二十六年一月十日(金)

(特例を受けている方)

平成二十六年一月二十日(月)

となっております。

### 商工会スケジュールチェック

1月

7日(火) 青年部新年互礼会

14日(火) 経営管理者向経営講座③

26日(日) 女性部新年例会

2月

14日(金) 女性部福祉事業

「おはぎづくり」

16日(日) 第一七二回珠算検定

19日(水) 商業部会総会

21日(金) ~ 23日(日)

青年部県外視察研修

(宮城県仙台市)

経営には、ヒト、モノ、カネの三つの要素が必要といわれてきましたが、現代ではこれに情報というものが不可欠であります。情報をつまく活用するためには、情報を受け取るだけではためて受け取った情報をどこかに発信するという考え方を持つことが必要であります。今年、会員皆様にお役に立てる情報を多く発信しますので、よろしくお願いたします。

広報委員長 元山 利朗